

2024 年度鑄造入門講座 募集要項

4 月会場開講版

一般社団法人日本鑄造協会では、今年度も鑄造入門講座を開催致します。テキストを基に共通 22・専門 13 合計 35 コマの座学と、安全体感技塾や G 討議、工場見学の現地研修などを組み合わせ、より具体的に日々の業務に活かせるカリキュラムとなっています。新入社員から鑄造関連業務 3~4 年程度の若手社員を対象とした講座で、コースは鑄鉄専門コースとアルミニウム鑄物専門コースです。

1. 講座の進め方

毎回金・土の 2 日間、1 日に 3 コマをテキストと PPT 資料を使用した東京機械振興会館での対面式講義、5 月と 8 月は ZOOM でのオンライン講義とを実施します。テキストを基に予習し講義中は質疑応答時間を設け、講義後の宿題は 1 週間以内に提出して講座内での解説授業で知識定着を図ります。

2. 開講期間

2024 年 4 月 19 日(金)~2024 年 9 月 28 日(土) (講義 13 日間、現地研修 1 日、計 14 日間)

社会情勢によっては事前周知の上対面式からオンライン講義に切替える事があり、その場合講義順や日程での時間帯の変更もあり得る点ご承知下さい。

3. 定員・受講料

40 名 (鑄鉄・アルミ鑄物併せて)

最少催行人数：37 名程度

会員価格：176,000 円

非会員価格：286,000 円

消費税 10%を含む総額表示となります。

4. 申込期間と受講決定及び受講までの流れ

申込受付期間 2024 年 1 月 4 日(木)~2 月 9 日(金)

4 月開講会場版の申込書 に記入して 6. の事務局金井までメール (kanai@foundry.jp) でお申し込みください。

- ① 申込メール受信後、担当者宛後日メールで受付を通知します。
- ② 新人教育研修プログラム委員会にて選考し、大幅な定員超過の際は受講いただけない、又は 11 月に開講するオンライン講座に移動していただく場合もある事ご了解下さい。
- ③ 受講決定者には「受講決定通知」をお送りします。(3 月中旬頃予定)
- ④ オンライン講義に対応いただく為、事前に ZOOM アプリを各々の PC にインストール(マニュアル有)して受講環境を整備してください。Wi-Fi 環境確認作業が必要な場合は事務局で対応します。
- ⑤ 4 月初めに請求書をお送りするので開講日までに受講料を納入(指定銀行口座あて振込)して下さい。

5. 修了認定

認定要件 ①出席率：2/3 以上

②課題評価：60 点以上 (未達の場合は再提出して必ず基準点を取る事)

* 講義後の宿題は欠席でもかならず提出します。体験学習欠席の時は受講感想文の提出となります。

6. お問い合わせ

一般社団法人日本鑄造協会 新人教育研修プログラム 鑄造入門講座事務局 金井、篠崎

〒105-0011 東京都港区芝公園三丁目 5 番 8 号 機械振興会館 5 階 501 号室

TEL : 03-3432-2991 FAX : 03-3433-7498 E-mail : kanai@foundry.jp

カリキュラム(鑄鉄コース)

日程：2024年4月19日(金)～2024年9月28日(土)の14日間（予備日；10月4日(土)）

コマNo.	日 程		時 限 No.	時間	科 目・内 容	予定講師(敬称略)
				9:00 ～ 9:50	開講式&オリエンテーション	
1	4/19	(金)	①	10:00 ～ 11:50	鑄物とは	佐藤万企夫
2			②	12:45 ～ 14:35	鑄造とは	鈴木克美
3			③	14:45 ～ 16:35	身近な鑄物あれこれ	鈴木克美
			④	16:45 ～ 17:30	グループ討議①（班活動）	
4	4/20	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鑄造の工程	山田 聡
5			②	12:45 ～ 14:35	金属加工法及び鑄物生産状況	森田茂隆
			③	14:45 ～ 17:00	グループ討議②（鑄造業界の構成）	
★6	5/17	(金)	①	9:30 ～ 11:20	鑄鉄の種類と用途	浅野和典
★7			②	12:20 ～ 14:10	溶解炉	松元秀人
★8			③	14:20 ～ 16:10	溶解作業	佐武秀機
			④	16:15 ～ 17:00	課 題 解 説 （ コマ11～21 ）	
★9	5/18	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鑄鉄鑄造の原理原則	鈴木克美
★10			②	12:40 ～ 14:30	溶湯処理	尾鼻美規
★11			③	14:40 ～ 16:30	自硬性鑄型による鑄物の工程	藤本亮輔
12	6/20	(木)	①	10:00 ～ 11:50	5S活動	中村友和
13			②	12:45 ～ 14:35	図面の書き方・読み方	櫻井信吾
14			③	14:45 ～ 16:35	造型法の種類	橋本邦弘
			④	16:45 ～ 17:30	グループ討議③（工場見学事前講義）	
	6/21	(金)		7:00 ～ 19:00	現地研修 日産自動車栃木工場(9:00～11:45) + 木村鑄造所群馬製作所(12:45～14:20、14:30～16:10)	
15	6/22	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鑄造方案	前田安郭
16			②	12:45 ～ 14:35	中子	塚田伸明
			③	14:45 ～ 17:00	グループ討議④(工場見学の締め)	
17	7/25	(木)	①	10:00 ～ 11:50	安全・衛生・環境管理	釘宮浩己
			②	12:50 ～ 15:50	安全体感技藝と法令	MC興産
			③	16:00 ～ 17:00	課 題 解 説 （ コマ1～10 ）	
18	7/26	(金)	①	10:00 ～ 11:50	品質管理	佐藤万企夫
19			②	12:45 ～ 14:35	湯流れと押湯の原理原則	鈴木克美
20			③	14:45 ～ 16:35	労務管理	阪尾 進
			④	16:45 ～ 17:30	グループ討議⑤（情報交換）	
21	7/27	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鑄造の最近の進歩	小岩井修二
22			②	12:45 ～ 14:35	原価のしくみ	武山光治
23			③	14:45 ～ 16:35	生産システム	北澤幸廣
			④	16:45 ～ 17:30	課 題 解 説 （ コマ11～21 ）	
24	8/23	(金)	①	9:30 ～ 11:20	設備管理	北澤幸廣
★25			②	12:20 ～ 14:10	主型	佐藤和則
★26			③	14:20 ～ 16:10	鑄型と塗型	北澤幸廣
			④	16:15 ～ 17:00	課 題 解 説 （ コマ22～27 ）	
★27	8/24	(土)	①	10:00 ～ 11:50	検査	桑原 猛
★28			②	12:40 ～ 14:30	後処理	来栖直樹
★29			③	14:40 ～ 16:30	鑄鉄の不良事例とその対策	鈴木克美
30	9/27	(金)	①	10:00 ～ 11:50	鑄造に関する特別講演Ⅰ	稲永 孝
31			②	12:45 ～ 14:35	データの採り方・活かし方	鈴木克美
32			③	14:45 ～ 16:35	改善活動	北澤幸廣
			④	16:45 ～ 17:30	課 題 解 説 （ コマ28～33 ）	
★33	9/28	(土)	①	9:00 ～ 10:50	鑄鉄鑄物のQ&A	鈴木克美
★34			②	11:00 ～ 12:50	鑄鉄の新しい製品・製法・管理技術の動向	鈴木克美
35			③	13:50 ～ 15:30	鑄造に関する特別講演Ⅱ	
				15:40 ～ 16:30	修了式&オリエンテーション	
	10/4	(土)		9:00 ～ 17:00	予 備 日	

※ ★がついたコマNo.6～11, 25～29, 33, 34の13コマは鑄鉄コース専門科目で、地色がピンクの講義日はオンライン講義です。

※ 感染症の状況により事前周知の上会場での実施を予定していたものもオンライン講義等への切替をする場合がありますのでご了承下さい。

カリキュラム(アルミニウム鋳物コース)

日程：2024年4月19日(金)～2024年9月28日(土)の14日間（予備日；10月4日(土)）

コマNo.	日 程		時 限 No.	時間	科 目・内 容	予定講師(敬称略)
				9:00 ～ 9:50	開講式&オリエンテーション	
1	4/19	(金)	①	10:00 ～ 11:50	鋳物とは	佐藤万企夫
2			②	12:45 ～ 14:35	鋳造とは	鈴木克美
3			③	14:45 ～ 16:35	身近な鋳物あれこれ	鈴木克美
			④	16:45 ～ 17:30	グループ討議①（班活動）	
4	4/20	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鋳造の工程	山田 聡
5			②	12:45 ～ 14:35	金属加工法及び鋳物生産状況	森田茂隆
			③	14:45 ～ 17:00	グループ討議②（鋳造業界の構成）	
★6	5/17	(金)	①	9:30 ～ 11:20	アルミ合金鋳物の種類と用途	森田茂隆
★7			②	12:20 ～ 14:10	砂型鋳造法	
★8			③	14:20 ～ 16:10	金型・低圧鋳造法	
			④	16:15 ～ 17:00	課 題 解 説 （ コマ11～21 ）	
★9	5/18	(土)	①	10:00 ～ 11:50	アルミ鋳造の原理原則	堀川 宏
★10			②	12:40 ～ 14:30	溶解、溶湯処理	
★11			③	14:40 ～ 16:30	後処理・後加工	金内良夫
12	6/20	(木)	①	10:00 ～ 11:50	5S活動	中村友和
13			②	12:45 ～ 14:35	図面の書き方・読み方	櫻井信吾
14			③	14:45 ～ 16:35	造型法の種類	橋本邦弘
			④	16:45 ～ 17:30	グループ討議③（工場見学事前講義）	
	6/21	(金)		7:00 ～ 19:00	現地研修 日産自動車栃木工場(9:00～11:45) + 木村鋳造所群馬製作所(12:45～14:20、14:30～16:10)	
15	6/22	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鋳造方案	前田安郭
16			②	12:45 ～ 14:35	中子	塚田伸明
			③	14:45 ～ 17:00	グループ討議④(工場見学の締め)	
17	7/25	(木)	①	10:00 ～ 11:50	安全・衛生、環境管理	釘宮浩己
			②	12:50 ～ 15:50	安全体感技藝と法令	MC興産
			③	16:00 ～ 17:00	課 題 解 説 （ コマ1～10 ）	
18	7/26	(金)	①	10:00 ～ 11:50	品質管理	佐藤万企夫
19			②	12:45 ～ 14:35	湯流れと押湯の原理原則	鈴木克美
20			③	14:45 ～ 16:35	労務管理	阪尾 進
			④	16:45 ～ 17:30	グループ討議⑤（情報交換）	
21	7/27	(土)	①	10:00 ～ 11:50	鋳造の最近の進歩	小岩井修二
22			②	12:45 ～ 14:35	原価のしくみ	武山光治
23			③	14:45 ～ 16:35	生産システム	北澤幸廣
			④	16:45 ～ 17:30	課 題 解 説 （ コマ11～21 ）	
24	8/23	(金)	①	9:30 ～ 11:20	設備管理	北澤幸廣
★25			②	12:20 ～ 14:10	検査	森田茂隆
★26			③	14:20 ～ 16:10	表面処理	平田政司
			④	16:15 ～ 17:00	課 題 解 説 （ コマ22～27 ）	
★27	8/24	(土)	①	10:00 ～ 11:50	熱処理	茂泉 健
★28			②	12:40 ～ 14:30	欠陥の原因と対策	林 憲司
★29			③	14:40 ～ 16:30	アルミ合金鋳物の製造技術	堀川 宏
30	9/27	(金)	①	10:00 ～ 11:50	鋳造に関する特別講演Ⅰ	稲永 孝
31			②	12:45 ～ 14:35	データの採り方・活かし方	鈴木克美
32			③	14:45 ～ 16:35	改善活動	北澤幸廣
			④	16:45 ～ 17:30	課 題 解 説 （ コマ28～33 ）	
★33	9/28	(土)	①	9:00 ～ 10:50	アルミ合金鋳物のQ&A	森田茂隆・北岡山治
★34			②	11:00 ～ 12:50	アルミ合金鋳物の新しい製品・製法・管理技術の動向	森田茂隆・北岡山治
35			③	13:50 ～ 15:30	鋳造に関する特別講演Ⅱ	
				15:40 ～ 16:30	修了式&オリエンテーション	
	10/4	(土)		9:00 ～ 17:00	予 備 日	

※ ★がついたコマNo.6～11, 25～29, 33, 34の13コマはアルミニウム鋳物コース専門科目で地色がブルーの講義日はオンライン講義です。
 ※ 感染症の状況により事前周知の上会場での実施を予定していたものもオンライン講義等への切替をする場合がありますのでご了承下さい。

主たる講義開催場所

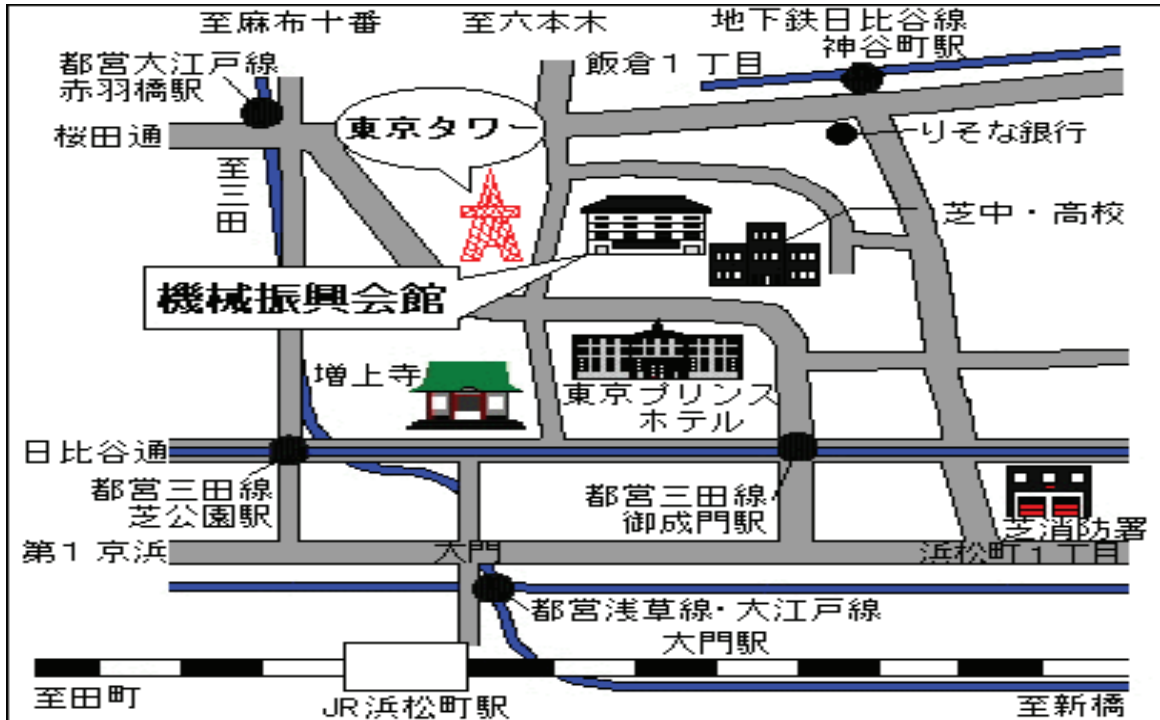
●会場： 機械振興会館

〒105-0011 東京都港区芝公園3-5-8 TEL : 03-3432-2991 FAX : 03-3433-7498

●交通手段 ●JR・山手線・京浜東北線 浜松町 駅 北口より徒歩20分

●地下鉄・日比谷線 神谷町駅2番出口より徒歩8分・都営三田線 御成門駅A1出口より徒歩10分

・都営大江戸線 赤羽橋駅赤羽橋口出口より徒歩10分・都営浅草線 大門駅A6出口より徒歩15分



現地研修 及び 主な体験学習

① 現地研修

開催日程： 2024年6月21日（金）

開催内容：**工場見学** 日本を代表する鋳物工場で座学での学習内容を実際に見学で学ぶ

訪問先 : 日産自動車(株) 栃木工場 〒329-0692 栃木県河内郡上三川町上蒲生 2500

(株)木村鑄造所 群馬製作所 〒379-2304 群馬県太田市大原町 2092-5

〒379-2221 群馬県伊勢崎市国定町 1-1-3

② 安全体感技塾

開催日程： 2024年7月25日（木）

実施内容： 粉塵爆発・溶剤爆発危険体感、ロール巻き込まれ強さ体感、階段昇降 危険体感

ヒヤリハット！を実体験、労災の現状や関係法令も
学んで危険に対する感受性を取り戻し、「災害ゼロ」
の安全な職場づくりの心構えを身につけよう！！



過去の受講生 & 企業担当者の感想

① 受講生の感想

- * 私は現在溶解現場で作業をしているが、配属されてから鋳物の事を全く知らず自分が作っているものは「鋳物」なのだと考えたことがなかった。今回この講座で製造工程に沿ってしっかりと講習を受けたので初めて鋳物の事を少し知ることができたと感じている。球状化処理の大切さ、接種の際の注意点など、今まで何となくやっていた作業の全てに意味があった事を知ることができて、日々の仕事にモチベーションを保てるようになったと思う。今後はますますのスキルアップを目指して頑張っていきたい。
- * 今回、この講座を受講したことで、鋳物への知識を高められたこと、また鋳物に対して、より一層の興味を持てた事が私のこの講座での収穫と感じております。

② 現地研修についての受講生の感想

- * 初めて大規模な鋳造工場を見学して、働きやすい職場環境を追求していくことが必須だということに気づかされました。優れた製品は優れた環境から生み出されるのだと思います。
- * 工場内がとてもきれいで静かだった。自分の工場以外のところを見る機会はなかったので大変勉強になりました。
- * 安全体感技塾を受講したことで、普段の工作中にはわかっていながら思わず曖昧になっている安全に対する意識を再確認する事が出来た。「ヒヤリハット」は言葉だけで唱えてもダメで、実際に自分が実行し続けなくてはいけないと改めて考えることができた。

③ 派遣元企業担当者の感想

- * なかなか社内では詳細教育まで至らないため非常に良い企画だと考えています。他社の方々とコミュニケーションが取れ今後も対象者がいる限り参加し会社全体の底上げにご協力いただければありがたく思います。来年以降も、よろしくお願いします。

各種助成金についてのご案内

《 人材開発支援助成金 ― 特定訓練・一般訓練コース等 ― 》

人材開発支援助成金のうち、鋳造入門講座、鋳造カレッジを「受講される方が主に利用されるものは、「特定訓練コース」と「一般訓練コース」となります。対象企業、受講される社員の方の条件等により申請できるコース、助成率、助成額が異なります。尚、この助成金は講座開講日より前に実施計画を提出して受講後に支給申請をなさることで受講料等への助成を受けることができます。毎年必要書類や要件に関する見直しがされているので詳細は下記よりご確認の上、早めに最寄りの労働局やハローワークにご相談下さい。

厚生労働省ホームページ <http://www.mhlw.go.jp/general/seido/josei/kyufukin/d01-1.html>

※くわしくは、各都道府県労働局や最寄りのハローワーク窓口にてお問い合わせください

都道府県労働局(労働基準監督署、公共職業安定所)所在地一覧 | 厚生労働省 (mhlw.go.jp)

2024年度 鑄造入門講座 年間スケジュール

新人教育研修プログラム委員会 事務局 2024年1月

	実施形態	A. 会場版 (鑄鉄、アルミ)	B-1 オンライン版 (鑄鉄)	B-2 オンライン版 (アルミ)	摘要
2024年 4月	東京会場	19(金)、20(土)			東京会場での対面式講義日とZoomでの専門科目のWEB講座とを組合せたカリキュラム、受講料; 会員176,000円・非会員286,000円※消費税10%込 ★5月、8月はZOOMによるWEB講義とする。 ★6月に現地研修で工場見学、7月は東京の講義会場で安全体感技塾へ参加する。 ★感染症等への対応として10/4(金)を予備日とする。
5月	ZOOM	17(金)、18(土)			
6月	東京会場 3日間の内金曜日は現地研修	20(木)、21(金)、22(土)			
7月	東京会場 3日間の初日に安全体感教室	25(木)、26(金)、27(土)			
8月	ZOOM	23(金)、24(土)			
9月	東京会場	27(金)、28(土)			
10月	予備日	4(金)			
11月	ZOOM		14(木)、15(金)	14(木)、15(金)	Zoomによるオンライン講座で35⇒24コマに圧縮したカリキュラム、受講料; 会員132,000円・非会員220,000円※消費税10%込 ★ 現地研修の工場見学など、対面式・体験型の科目は実施しない。 ★12月の専門科目は鑄鉄とアルミを週をずらして実施する。
12月	ZOOM		5(木)、6(金)	12(木)、13(金)	
2025年 1月	ZOOM		16(木)、17(金)	16(木)、17(金)	
2月	ZOOM		20(木)、21(金)	20(木)、21(金)	
3月					

2024年度の入門講座開講日程は上記年間スケジュールをよくご確認ください。

A.「4月に開講、会場での対面式とZoom講義を組合せた35科目他で実施、現地研修・安全体感技塾及び実習等 有」

B.「11月に開講、WEB座学のための24科目をZoomで実施、現地研修他対面式体験学習は無」(8月より募集開始)

A.会場版とB.オンライン版との2パターンを実施するのでどちらかを選択して受講して下さい。

★ 今回はA.会場版の申し込みを2024年1月4日より受付けます。

定員を超えた場合に①B.オンライン版に移動するか、②次年度の会場版に移動するかを選択してお申し込みください。定員超過で①、②の移動をしていただく際は自動的に優先権が付与され同時にそれぞれの申込締め切り期間内に辞退なさることも可能です。受講決定前に必ずご希望内容確認のご連絡を差し上げます。

※B.オンライン版カリキュラム等の概要は次頁をご参照ください。

カリキュラム(B.オンライン版 鋳鉄・アルミニウム鋳物コース)

日程：2024年11月14日(木)～2025年2月21日(金)の8日間

コマNo.	日程		時間	鋳鉄コースの 科目・内容	アルミニウム鋳物コースの 科目・内容
	11/14	(木)	9:00 ～ 9:50	開講オリエンテーション	開講オリエンテーション
1			① 10:00 ～ 11:50	鋳物とは	鋳物とは
2			② 12:45 ～ 14:35	身近な鋳物あれこれ	身近な鋳物あれこれ
3			③ 14:45 ～ 16:35	金属加工法及び鋳物生産状況	金属加工法及び鋳物生産状況
4	11/15	(金)	① 10:00 ～ 11:50	鋳造の工程	鋳造の工程
5			② 12:45 ～ 14:35	生産システム	生産システム
6			③ 14:45 ～ 17:00	鋳造の最近の進歩	鋳造の最近の進歩
★7	12/5	(木)	① 9:30 ～ 11:20	鋳鉄の種類と用途	
★8			② 12:20 ～ 14:10	溶解炉	
★9			③ 14:20 ～ 16:10	溶解作業	
★10	12/6	(金)	① 10:00 ～ 11:50	溶湯処理	
★11			② 12:40 ～ 14:30	自硬性鋳型による鋳物の工程	
★12			③ 14:40 ～ 16:30	鋳鉄の原理原則	
★7	12/12	(木)	① 9:30 ～ 11:20		アルミ合金鋳物の種類と用途
★8			② 12:20 ～ 14:10		砂型鋳造法
★9			③ 14:20 ～ 16:10		金型・低圧鋳造法
★10	12/13	(金)	① 10:00 ～ 11:50		アルミ鋳造の原理原則
★11			② 12:40 ～ 14:30		溶解、溶湯処理
★12			③ 14:40 ～ 16:30		後処理・後加工
13	1/16	(木)	① 10:00 ～ 11:50	造型法の種類	造型法の種類
14			② 12:40 ～ 14:30	中子	中子
15			③ 14:40 ～ 16:30	原価のしくみ	原価のしくみ
★16	1/17	(金)	① 10:00 ～ 11:50	鋳型と塗型	熱処理
★17			② 12:40 ～ 14:30	後処理と検査	検査
★18			③ 14:40 ～ 16:30	鋳鉄の不良事例とその対策	欠陥の原因と対策
19	2/20	(木)	① 10:00 ～ 11:50	設備管理	設備管理
20			② 12:45 ～ 14:35	安全・衛生、環境管理	安全・衛生、環境管理
21			③ 14:45 ～ 16:35	図面の書き方・読み方	図面の書き方・読み方
22	2/21	(金)	① 10:00 ～ 11:50	湯流れと押湯の原理原則	湯流れと押湯の原理原則
23			② 12:40 ～ 14:30	品質管理	品質管理
24			③ 14:40 ～ 16:30	改善活動	改善活動

※ ★がついたコマNo.7～12, 16～18, の9コマはそれぞれ鋳鉄・アルミニウム鋳物の専門科目です。

≪ オンライン講座の概要 開催期間：2024年11月14日(木)～2025年2月21日(金)
 募集人数 30名(鋳鉄、アルミニウム鋳物コース合わせて) 最少催行人数:25名程度
 受講料 会員 132,000円、非会員 220,000円 ※消費税10%込 ≫

* 募集要項の公表及び申込受付開始は、2024年8月頃を予定しています。

一般社団法人日本鑄造協会 行

★. 2024 年度 鑄造入門講座会場版 申込書

受講コース	1. 鑄鉄コース	2. アルミニウム鑄物コース
フリガナ 受講者氏名		
生年月日	昭和 平成	年 月 日 最終学歴
所属部署 (具体的な職務内容も 記載。EX. 溶解・方案、等)	入社年数 (鑄造に関わる 職務経験)	年 前職 年 ()

会 社 名			
所 在 地	〒		
T E L		F A X	
差し支えなければ受講生の方の連絡先携帯番号 (現地研修集合時及び ZOOM 講座の際の連絡の為。確認後は責任を持って 破棄しますが記入は任意とします。)			
派遣元責任者	部署・役職 氏名		
e-mail (毎回の報告メールを送ります)			
毎月の課題配信 等、連絡担当者の方 や助成金・オンライン 手配担当部署の方 のお名前と e-mail	部署	氏名	e-mail
受講生に ①期待する成果 ②派遣する動機	① ②		
★ 2024 年度は入門講座を A. 会場版と B. オンライン版の計 2 回開講します。今回の A. 会場版の申込で定員超過した場合のご希望を下記より選択して、①又は②に○を付けてください。 ① 2024 年度の B. オンライン版 (2024 年 11 月～2025 年 2 月の Zoom 版、現地研修等の活動無し) の受講に移動する。 ② 2025 年度の会場版 (2025 年 4 月から開講予定。現地研修等の活動有り) の受講に移動する。 定員超過の場合はご連絡の上、①、②に移動いただけるかご相談します。その際は自動的に優先権が付与され同時にそれぞれの申込締め切り期間内に辞退なさることができます。			